

2019年8月2日

各 位

アートスパークホールディングス株式会社
 代表取締役社長 野崎 慎也
 (コード番号: 3663 東証第2部)
 問合せ先: 取締役 伊藤 賢
 電話番号: 03-6820-9590

2019年12月期第2四半期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年2月15日に公表いたしました第2四半期業績予想と実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異 (2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,365	117	83	36	5.40
実績(B)	2,534	246	236	175	21.46
増減額(B-A)	169	129	153	139	—
増減率	7.1%	110.3%	184.3%	386.1%	—
(参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	1,923	302	289	249	36.75

※2019年6月30日における発行済株式総数で算出しております。

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、クリエイターサポート事業において、当社子会社株式会社セルシスが運営するクリエイター向けサービスサイト「CLIP STUDIO TIPS」を、英語、中国語(繁体字)、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語の6言語でのサポートを提供する等、海外向けサービスの充実を図ったこと等により、海外での販売が好調に推移し、前回予想を上回りました。また、利益面につきましては、収益性の高い月額課金等の売上が計上されたことにより、前回予想を上回りました。

上記のとおり、第2四半期累計期間の業績は、売上高及び利益面において当初予想を上回ることでありましたが、当社グループの事業の特性として四半期毎の業績に変動があること、及び、子会社買収に伴うのれんの償却額の計上が見込まれること等を踏まえ、通期の連結業績予想に変更はありません。なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

以 上